



Knowledge Garden vol.3

『ソーシャルブレインズ』 - 関係性の中での脳機能

講師：藤井直敬(理化学研究所脳科学総合研究センター) + タグチヒトシ(アートパフォーマンスグループ GRINDER-MAN 代表)

2011年10月15日(土) 開場：13:30 レクチャー + 「GRINDER-MAN」パフォーマンス：14:00~16:30
会場：インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター 東京ミッドタウン・デザインハブ
www.liaison-center.net

参加費：2,000円(ドリンク付) 定員：70名(先着順)
主催：エピファニーワークス 共催：公益財団法人日本デザイン振興会

「ソーシャルブレインズ」は、「社会脳」と訳される、いま注目のキーワード。ひとは、他者との関係や社会の中でコミュニケーションを取りながら、さまざまなネットワークを形成しています。「ソーシャルブレインズ」とは、そうした外界に適応し社会を築いていく「脳」の機能のことを指します。

藤井直敬氏は、脳の各部位が特定の機能を司るとする従来の「マッピング」手法とは異なる、複合的に働く脳の機能についての研究を進めていらっしゃいます。一方、観客を巻き込み、次第に観客自身も作品の一部へ取り込まれていくステージを作り上げる GRINDER-MAN。彼らの公演では、参加者全員が「社会脳」機能を大いに使っているのかもしれませんが。その巧みな構成/演出を手掛けるタグチヒトシ氏。今回は藤井氏のレクチャー、両氏の対談だけでなく、GRINDER-MAN による「パフォーマンス」も体験いただけます！

さまざまな社会との関わり方、コミュニケーションのあり方が問われる中、脳科学研究の視点から、そして実践による体験の双方から「ソーシャル」というテーマにアプローチしてみます。

◎お申込み方法：[メール&FAX] お名前(複数の場合は代表者)、所属先、連絡先電話番号、参加ご希望人数、メールアドレスを明記の上、エピファニーワークスまでお送り下さい。

メールアドレス：info@epiphanyworks.net FAX：03-3448-0745

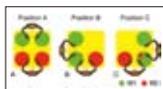
*ご提供いただいた個人情報は本イベントのために使用するとともに、主催者の実施する各種事業のご案内に使用させていただく場合がございます。



藤井直敬(ふじいなおたか)
(独)理化学研究所脳科学総合研究センター

1965年広島県生まれ。東北大学医学部卒業。同大医学部眼科教室にて初期研修後、同大大学院に入学、1997年博士号取得。1998年よりMITにて研究員。2004年帰国。理化学研究所脳科学総合研究センター象徴概念発達研究チームを経て現職。主要研究テーマは、コミュニケーションと社会脳の神経機構の解明。著書に『つながる脳』(NTT出版、毎日出版文化賞)、『予想脳』(岩波科学ライブラリー)、『脳研究の最前線』(共著、講談社ブルーバックス)がある。

<http://ai.brain.riken.jp/>



タグチヒトシ (GRINDER-MAN代表)

1973年横浜生まれ、筑波大学芸術専門学群総合造形卒業。グラインダーマンの作・演出から楽曲制作や映像等のデレクションまで、幅広い舞台意匠にこだわりを持つ。そこにはモノや映像、音といった要素を人間が規格化される要因と捉え、それらに収まりきらない「ヒトのゆらぎ」の体現を指向する。2008年には自身が代表取締役をつとめる株式会社イッカクを設立。芸術とデザインの垣根を超える活動を展開している。
<http://grinder-man.com/>

Knowledge Garden 『知恵の庭』 - 新しいライフスタイルや社会作りのための知恵を学び、体験し、実践する場を目指して -
多様な分野の最前線から現代を生き抜く知恵を集め、共有するためのプロジェクト。緑豊かな庭園や桜町公園が眺望できる六本木ミッドタウン・リエゾンセンターを拠点に、レクチャーやサロン、ワークショップなどを開催しています。